

2009-02
2009. 6. 1

『エコトレインでエコ宣言！ ぼくたち・わたしたちの「未来のまち」 エコ絵画コンテスト』の受賞作品が決定しました

～504点のご応募ありがとうございました～

阪急電鉄では、昨年12月より本年7月末まで、環境メッセージ列車「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」を運行し、車体へのラッピングや車内ポスターなどにより、環境に関するさまざまな情報を発信しています。本年2月1日から4月10日までの期間において、エコに関するメッセージを込めた絵画と宣言文を子どもたちから募集する『エコトレインでエコ宣言！ ぼくたち・わたしたちの「未来のまち」エコ絵画コンテスト』を実施していましたが、このたび、504点もの応募作品の中から、最優秀賞を含め入賞12作品を決定いたしましたので、お知らせいたします。

栄えある最優秀賞は 山名ひなつ さん（小学校4年生）の作品で、やさしい気持ちが色づかいにあらわれた、とても楽しく夢のある未来のまちを描いていただいています。

なお、入賞12作品につきましては、全作品をポスターにして、6月上旬より「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」に掲出するほか、エコトレインホームページに掲載いたします。

また、一次選考を通過した102作品につきましては、梅田駅アートギャラリー（梅田駅改札内）に順次掲出いたします。

<最優秀賞受賞作品> 山名ひなつさん（小学校4年生）



エコ宣言

「わたしの考えた町には、真ん中に大きな木があって市場が広がっています。家には、ソーラーパネルがついていて、高いビルには、たきがあって水力発電をしています。車は、ソーラー発電で、晴れていない日も、風力発電ができます。エコな町にしたいです。」



『エコトレインでエコ宣言！ ぼくたち・わたしたちの「未来のまち」エコ絵画コンテスト』
【受賞作品概要】

テ ー マ	「ぼくたち・わたしたちの未来のまち～エコトレインでエコ宣言！～」 地球温暖化が進展するなど、地球を取り巻く環境が危機的な状況の中で、「ぼくたち・わたしたち」が暮らす「未来のまち」がどのようになってほしいかを絵に描いてください。また、「そのまちをつくるために、自分ができること、心がけたいこと」を、100字以内の簡単な一文で宣言してください。	
応募資格	小学生～中学生（2009年2月1日現在）	
応募期間	2009年2月1日～4月10日	
応募総数	504点	
選考方法	ウマカケバ クミコさん（イラストレーター〔エコトレインのラッピングデザインを担当〕）、杵本育生さん（NPO法人環境市民代表理事）、社員代表による厳正な審査で決定	
受 賞 者	最優秀賞	山名ひなつ さん（小学校4年生）
	優秀賞	岩垣知佳さん（小学校2年生） 白井結花さん（小学校5年生）
	佳作	林 輝樹さん（小学校1年生） 松本朝陽さん（小学校2年生） 森田真帆さん（小学校1年生）
	努力賞	糸氏佑美さん（小学校3年生） 角谷香月さん（小学校6年生） 濱崎悠真さん（小学校5年生） 濱田直人さん（小学校4年生） 宮坂天裕さん（小学校3年生） 宮坂美智さん（小学校1年生） ※学年は昨年度時点のものです。
賞 品	最優秀賞（1点）	図書カード30,000円分、賞状
	優秀賞（2点）	図書カード10,000円分、賞状
	佳作（3点）	図書カード 5,000円分、賞状
	努力賞（6点）	ラガールカード 1,000円分、賞状
	また、応募者すべての方にエコトレイングッズを進呈。	
掲 載	①入賞12作品をポスターにして、6月上旬から7月末までエコトレイン車内に掲出 ②入賞12作品をエコトレインホームページ（ http://rail.hankyu.co.jp/ecotrain/ ）に6月上旬より掲出 ③一次選考通過102作品を6月上旬から7月末まで、梅田駅アートギャラリー（梅田駅改札内／入場料金または乗車券が必要）に順次展示（一次選考通過102名のお名前および各作品の展示期間は、エコトレインホームページをご参照ください）	

以 上

【参考資料】エコトレイン概要・エコ絵画コンテスト募集 チラシ

【配布先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ



環境メッセージ列車

エコトレイン 未来のゆめ・まち号

「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」は、車両の外観や、車内のポスター枠やステッカー類すべてのテーマを環境に統一した環境メッセージ列車です。

この列車で、沿線の自治体や市民・企業等、さまざまな人から環境メッセージを発信することで、みんなで環境について考えていききっかけとしたいと考えています。

「エコトレイン 未来のゆめ・まち号」の概要

- 1 運行車両**
神戸線・宝塚線8000系車両（8両編成） 各1編成
京都線8300系車両（8両編成） 1編成 合計3編成
※8000・8300系車両は、ブレーキ時に電動機の回転力を活かし、
発電機として使用（回生ブレーキといいます）することで30%～40%の電力を架線に戻し、
他の加速中の列車の電力として使用する省エネルギータイプの車両です。
- 2 運行期間**
2008年12月1日（月）～2009年7月31日（金）
- 3 主催**
阪急電鉄株式会社
- 4 共催**
阪急阪神ホールディングス株式会社
- 5 後援**
環境省、国土交通省近畿運輸局、社団法人日本民営鉄道協会
- 6 特別協力**
チーム・マイナス6%（環境省）
- 7 協賛**
麒麟ビール株式会社近畿圏統括本部、ココヨ株式会社、
サントリー株式会社、パナソニックサイクルテック株式会社、
三菱地所株式会社
- 8 企画監修**
NPO法人 環境市民



先頭・最後尾車両はラッピングされています。



車内のポスター等はすべて環境をテーマにしたもので統一されています。



エコトレインでエコ宣言! ぼくたち・わたしたちの

作品募集!

「未来のまち」エコ絵画コンテスト

阪急電鉄では、『エコトレインでエコ宣言! ぼくたち・わたしたちの「未来のまち」エコ絵画コンテスト』を実施し、こどもたちからのエコ絵画とエコ宣言文を募集します。優秀な作品は、阪急電鉄が運行しているエコトレインの車内に掲出します。ぜひ、ふるってご応募ください。

(※エコトレインに関する詳細は裏面をご覧ください)

1 テーマ

「ぼくたち・わたしたちの未来のまち～エコトレインでエコ宣言!～」

地球温暖化が進展するなど、地球を取り巻く環境が危機的な状況の中で、「ぼくたち・わたしたち」が暮らす「未来のまち」がどのようになってほしいかを絵に描いてください。また、「そのまちをつくるために、自分ができること、心がけたいこと」を、100字以内の簡単な一文で宣言してください。

2 応募資格

小学生、中学生(2009年2月1日現在)

3 募集期間

2009年2月1日～4月10日(必着)

4 画材

クレヨン、クレパス、水彩絵の具など自由
(色鉛筆は作品が見えづらくなることもあるため不可とします。)

5 サイズ

四切り画用紙(縦380mm×横540mm)横書き

6 応募方法

作品の裏に、お名前(ふりがな)、(2009年2月1日現在の)年齢、性別、学校名・学年、郵便番号、ご住所、電話番号を記入のうえ、別紙にエコ宣言文を記入して作品の裏に貼付し、応募先まで送付してください。

7 応募先

〒530-8389 大阪市北区芝田一丁目16番1号
阪急電鉄株式会社
ぼくたち・わたしたちの「未来のまち」エコ絵画コンテスト 係

8 賞ならびに賞品

最優秀賞(1名) 図書カード 30,000円、賞状
優秀賞(2名) 図書カード 10,000円、賞状
佳作(3名) 図書カード 5,000円、賞状
努力賞(6名) ラガールカード 1,000円、賞状

※発表は6月上旬にエコトレインホームページで行います。
※応募者全員に参加賞をお送りします

9 エコトレイン車内への掲出及びホームページへの掲載

2009年6～7月に、受賞作品の一部をエコトレイン車内に掲出するほか、全受賞作品をエコトレインのホームページに掲載します。

10 審査員

ウマカケバクミコ氏(イラストレーター(エコトレインのラッピングデザインを担当))、
枚本育生氏(NPO法人環境市民 代表理事)ほか

応募上の注意

- ・ご応募の際は、作品が折れ曲がらないようご注意ください。
- ・いただいた個人情報は、受賞作品をエコトレイン車内やホームページ等で掲出・掲載する際及び賞品を送付する際のみ使用するものとします。
なお、受賞作品をエコトレイン車内やホームページ等で掲出・掲載する際には、お名前、学年を公開しますので、あらかじめご了承ください。
- ・ご応募は、お一人様1作品とさせていただきます。
- ・作品は応募者が創作された未発表オリジナルのもので、他者の著作権など諸権利を侵害しないものに限りします。
- ・ご応募いただいた作品は返却しません。
- ・ご応募については、保護者の方の同意があったものとみなします。
- ・応募作品の不慮の破損や紛失に関しては責任を負いません。
- ・応募後の作品修正や取り消しには応じられません。
- ・選考経過のお問い合わせには応じられません。
- ・作品の創作や応募の際に要した費用は、すべて自己負担をお願いします。
- ・応募作品に関する著作権は全て当社に帰属するとともに、著作者人格権を一切行使できないものとします。

本コンテストは、今春からスタートする阪急阪神ホールディングスグループの社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」の一環として、次代を担うこどもたちにエコについて考える機会を提供することで、地球環境に優しい「未来のまち」実現を目指すものです。



私たちは、未来へつなぐ「環境づくり」と「人づくり」に貢献します。